科目名 (Eng)	建設経営学 (Construction Mannagement)								
担当教員	金子研一								
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目
	建設環境工学科	5	前期	必修	1	30	専門	A	

目標基準との対応	
	福島高専の教育目標との対応：(B-2), (C-4)
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2), 3)
	JABEE基準1(1)：(d)-(2)-a), (d)-(2)-d)

授業の概要と方針	建設経営学を建設業における総合監理と位置づけ、施工管理、工程管理、原価管理など経済性管理を中心に、人的資源管理、情報管理、安全管理、社会環境管理に関する５つの管理技術と入札制度など最近の建設事業を取り巻く環境を学習する。
到達目標	①建設経営に関わる仕組みを理解し、用語について説明できる。 ②プロジェクトリーダーとしてリスクマネジメントが行える。

授業計画

	週	授業項目	理解すべき内容	事前学習
前期	1	建設経営の概要	技術者倫理、企業倫理、建設業法 入札制度、請負契約	教科書を読む
	2	施工計画	調査、各種届出、仮説計画、施工計画書	インターネットから 土木工事標準仕様書を読む
	3	品質管理	品質工学、ＴＱＣ，ＴＱＭ，ＰＬ	コンクリート管理図を復習
	4	工程管理	工程計画、調達計画	ネットワークの復習
	5	原価管理１	原価とは、請負工事費の構成、標準歩掛	インターネットから 土木工事積算基準を調べる
	6	原価管理２	実行予算、原価管理とは	原価管理１を復習
	7	人的資源管理	経営理念、労働関係法	就職先の経営理念を調査
	8	前期中間試験		
	9	情報管理	情報セキュリティ、知的財産権	教科書を読む
	10	リスク管理	リスク管理と危機管理	教科書を読む
	11	労働衛生安全管理	労働安全衛生法、OHSAS18000 災害統計	教科書を読む
	12	環境管理	環境報告書	ＣＳＲの課題を提出
	13	国際規格	ISO9000、ISO14000	第３週品質管理を復習
	14	技術経営（ＭＯＴ）	新しい入札制度、品確法、ＰＦＩ	教科書を読む
	15	総括	日本経済と建設事業	インターネットから 最新の建設統計を読む

試験について	中間試験は授業時間中に50分間の試験を実施する。期末試験は50分間の試験を実施する。
評価方法	定期試験の成績を80％、課題を20％として総合的に評価する。課題は企業の発行する環境社会報告書（ＣＳＲ）を各自入手し、企業のあるべき姿を論じる。
教科書	建設エンジニアの仕事術、金子研一、森北出版
参考書	技術士制度における総合技術監理部門の技術体系、日本技術士会
関連科目	施工法、建設環境法規
履修上の注意	日頃から新聞をよく読み、テレビのニュースや解説を聴き、社会で起こる事故や不祥事について、技術者倫理やリスクマネジメントシステムに照らして、自身の中で考える習慣を身に着ける。